

平成 19 年度大学生・大学院生 MDT（多分野横断チーム）研修 実施要項

1 目的

児童虐待に関する基本的知見や日本における児童虐待の現状や対応のあり方について学ぶ。併せて、多職種間の連携や協働の必要性とそのあり方について理解を深める。

2 期間 平成 19 年 8 月 2 日（木）～ 8 月 3 日（金）

3 会場 子どもの虹情報研修センター
<住所> 〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町 9 8 3 番地
<電話> 045 - 871 - 8011 <FAX> 045 - 871 - 8091

4 研修内容

1) 研修テーマ「児童虐待の定義」「日本における児童虐待の現状と対応システムについて」
「被虐待児の理解と援助」「多分野横断的対応について」「発生予防」

2) 研修内容 別紙 1 の通り

5 対象者 子どもの虐待防止等に関心のある大学生（大学 3 年生以上）・大学院生

6 定員 80 名（定員を大幅に超えた場合は、各分野（学部）十数名程度・先着順とさせていただきます。）

7 事前レポート等の提出

事前レポート等の提出をしていただきます。参加型研修のため、事前レポートは重要な研修資料となります。レポート課題は、参加決定通知郵送時にお示しします。

8 経費（別紙 2 参照）

- 1) 資料代 1,000 円
- 2) 交流会費 2,000 円
- 3) 宿泊費 6,500 円（1 泊朝食つき、税込）
- 4) バス送迎費 3,000 円
- 5) 昼食 1 食 900 円（お茶つき、税込み）（は希望者のみ）

9 参加申し込み手続き

- 1) 研修の参加・昼食・宿泊・交流会・バス送迎等の申し込み受付事務につきましては、昨年度から神田交通㈱へ委託して実施しています。別添の「参加・昼食・宿泊・バス送迎・交流会申込書」に必要事項を記入の上、神田交通㈱まで FAX 送信（0463-55-5500）してください。
- 2) 参加の決定は、申し込み締め切り後 3 週間ほどでお知らせします。
- 3) 申し込み期限は 平成 18 年 6 月 30 日（土）です。（参加者数に余裕がある場合、申込締切後も受付します。）

10 申込書に記入いただいた個人情報の取扱い

記入いただいた個人情報は、とりまとめ先である神田交通が申込者との連絡の際に使用するとともに、宿泊を申し込まれた場合は、必要とされる範囲内で宿泊ホテルに提供されます。また、当センター研修部にも提供され、申込者との連絡、研修参加者に配布する参加者名簿の作成、研修業務統計の資料に使用します。神田交通㈱ならびに当センターの個人情報に関する方針につきましては、それぞれのホームページでご確認ください。

< お問合せ先 >

研修の参加申込受付やキャンセル、経費等に関する問合せ（平日 AM10:00～PM5:00）
〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田 531 番 37 号
神田交通株式会社 〔担当〕前島・河原
TEL 0463-55-1313 FAX 0463-55-5500
<http://www.youbus.co.jp>

研修内容や上記の事柄以外に関する問合せ（平日 AM9:00～PM5:00）

〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町 9 8 3 番地
子どもの虹情報研修センター 〔担当〕佐藤・大川
TEL 045-871-9317 FAX 045-871-8091
<http://www.crc-japan.net> E mail kenshu@crc-japan.net

大学生・大学院生 MDT（多分野横断チーム）研修 研修内容

1 目的

児童虐待に関する基本的な知見や、日本における児童虐待の現状や対応のあり方について学ぶ。併せて多職種間の連携や協働の必要性とそのあり方について理解を深める。

2 テーマ

「児童虐待の定義」「日本における児童虐待の現状と対応システムについて」「被虐待児の理解と援助」
「多分野横断的対応について」「発生予防」

3 対象

子どもの虐待防止等に関心のある大学生（大学3年生以上）・大学院生

4 期間 平成 19 年 8 月 2 日（木）～ 8 月 3 日（金）

5 内容（予定）

	時間	科 目	講 師	内 容
1 日 目 午 前	10:00	開 会		
	10:20	【講義 1】 児童虐待とは	坂本 正子 (甲子園短期大学)	児童虐待の定義や、日本における現状や対応システムについての概要を学ぶ。併せて多分野横断的連携の意義とあり方について学ぶ。
	12:00			
1 日 目 午 後	13:00	【講義 2】 児童虐待と生命の危機	市川光太郎 (北九州市立八幡病院小児救急センター)	小児救急医療現場に搬送される児童虐待ケースには、頭部外傷など生命の危機に直結した深刻な事例が少なくない。救急医療からみた児童虐待の現状について学ぶ。
	14:30			
	14:45	【講義 3】 虐待を受けた子どもの理解と援助	増沢 高 (子どもの虹情報研修センター)	児童虐待の心身の発達に及ぼす影響とその回復のために必要な援助のあり方について学ぶ。
	16:15			
	16:30	【グループ討議 1】 課題の共有	参加者	2日目に向けてのグループ活動のオリエンテーションを行った後、各グループに分かれ、自己紹介と個々の持つ児童虐待防止等への興味、関心、問題意識等を共有する。
	18:00			
	18:15 19:30	【交流会】		
2 日 目 午 前	9:30	【事例検討】	秋山 邦久 (文教大学人間科学部)	提示された事例について、グループに分かれ、その理解と対応について検討する。検討された内容を全体会で発表し、更なる検討を行う。
	12:00			
2 日 目 午 後	13:00	【グループ討議 2】 発生予防のための啓発活動について	参加者	児童虐待防止や子どもを大切に育む社会の実現のための啓発活動について、グループに分かれてアイデアを出し合い、全体会にて発表する。
	15:00			
	15:30	終 了		

平成 19 年度 大学生・大学院生 M D T (多分野横断チーム) 研修

参加申込み・昼食・宿泊・バス送迎・交流会等のご案内

以下のご案内をお読みいただいた上、研修にお申し込みいただきますよう、お願いいたします。

1 研修参加申込方法 (平成 19 年 6 月 30 日(土)締め切り)

別紙「参加・昼食・宿泊・バス送迎・交流会等申込書」に、必要事項全てを記入(又は印)の上、神田交通(株)まで F A X (0463-55-5500) にてお送りください。申込受付締切後 3 週間前後で、ご本人宛幣社から、研修参加決定通知・研修事前課題・請求書・振込用紙等をお送りします。

参加申込後の取消・変更についても、お手数ですが幣社まで、F A X にてご連絡ください。

2 経費

(1) 資料代 1,000 円

本研修の教材、参考資料、参考文献等を当日、参加者にお渡しします。

(2) 交流会費 2,000 円

初日の夜、参加者相互の情報交換と交流を目的に企画しています。希望者のみですが、ぜひご参加ください。(センター内で開催します。参加希望の有無を申込書にご記入ください。)

(3) 宿泊費 1泊(シングル)6,500円(和洋バイキングの朝食つき):税込

センターの近くには適当な宿泊施設がありません。宿泊を希望される場合は下記のホテルの利用をお勧めします。希望する宿泊日、禁煙ルームの希望等を申込用紙にご記入下さい。(朝食をとらなくても料金は変わりません)「横浜桜木町ワシントンホテル」

〒231-0062 横浜市中区桜木町 1-1-67

TEL 045-683-3111 FAX 045-683-3112 <http://www.yokohama-s-wh.com>

(4) バス送迎費 3,000円(研修期間通して)

ホテル~センター間をバス送迎いたします。市内中心部からセンターまでは交通不便なため、なるべくバス送迎をご利用いただくことをお勧めします。初日交流会終了後からバス送迎を行います。最終日の研修終了後は J R 横浜駅まで運行いたします。なお、初日は、各自交通機関をご利用の上、センターまでお越しください。

(5) 昼食(弁当)代 1食 900円(お茶つき:税込)

昼食を希望されるかたは、申込書にご記入ください。なお、センターの近くには、レストラン等食事する場所はありませんので、各自ご用意いただくか、お弁当をご注文されることをお勧めします。

(6) その他

後日、参加者決定通知をご本人宛にお送りします。参加決定通知送付時に同封する振込用紙を使って、指定の郵便口座まで、資料代等の経費をお振込みください。

振込依頼書の控を保管ください。領収書の代わりとさせていただきます。

経費振込後のキャンセルの場合、入金された経費は弊社から参加者に対して返金(振込)いたします。

その際、返金に伴う振込手数料を引いた額をお返しすることとなりますので、ご了解ください。

3 申込書に記入いただいた個人情報の取扱い

記入いただいた個人情報は、とりまとめ先である神田交通(株)が申込者との連絡の際に使用するとともに、宿泊を申し込まれた場合は、必要とされる範囲内で宿泊ホテルに提供し、また、子どもの虹情報研修センター研修部にも提供します。神田交通(株)の個人情報に関する方針につきましては、弊社のホームページでご確認ください。

4 問合せ先

研修の参加申込受付、キャンセル、経費等に関する内容は、以下にお願いいたします。(平日 10:00~17:00)

〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田 531 番 37 号

神田交通株式会社

〔担当〕前島・河原

TEL 0463-55-1313 FAX 0463-55-5500

<http://www.yobus.co.jp>

「実施要項」「参加申込み・昼食・バス送迎・交流会等のご案内」等に記載の条件、本研修への参加登録及び宿泊手配等のために必要な範囲内での宿泊機関等への個人情報の提供について同意の上、本研修に申し込みます。

平成 19 年度大学生・大学院生 MDT（多分野横断チーム）研修 参加・昼食・宿泊・バス送迎・交流会等申込書

参加を申し込まれる場合、必要事項全てに記入（又は 印）の上 FAX にてお送り下さい。

FAX 送信先：0463 - 55 - 5500

ふりがな		性別	年齢	学年
氏名		男 女	歳	
ふりがな		学部・学科名		
大学名				
連絡先	〒 -			
	電話：	FAX：		
	Eメール：			
専攻分野				

交流会について、下記に記入をお願いいたします。

交流会	参加する	・	参加しない
-----	------	---	-------

昼食をお申し込みになる場合、下記に記入をお願いいたします。

昼食申し込み	1 日目(8月2日・木)	・	2 日目(8月3日・金)
--------	--------------	---	--------------

宿泊をお申し込みになる場合、下記に記入をお願いいたします。

宿泊希望日	前日泊(8月1日・水)	・	1 日目泊(8月2日・木)	・	後泊 (8月3日・金)
禁煙ルーム	希望する (部屋数の関係でご要望に添えない場合もございます)				

バス送迎について、下記に記入をお願いいたします。

バス送迎	希望する	・	希望しない
------	------	---	-------

研修タイトル、宿泊日を改めてご確認ください。また未記入及び記載が間違っている場合、参加決定通知等が届かない場合がございます。氏名、住所等必ずご確認ください。

申込書送信先・連絡先 神田交通株式会社

〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田 531 番 37 号
TEL：0463 - 55 - 1313 FAX：0463 - 55 - 5500

神田交通記入欄		
FAX	入力	

担当 前島・河原